



理系大学生のための

太陽研究最前線体験ツアー

2013年8月6～9日

名古屋大学太陽地球環境研究所

名古屋大学理学研究科

東京大学理学系研究科

京都大学大学院理学研究科附属天文台

宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究本部

国立天文台

ツアーの目的

- 世界の最先端を走る日本の太陽研究の実態を理解してもらい、今後の勉学・研究の糧にしてください。
- 大学院への進学、卒業研究の選択のために参考にしてもらおう。
- 大学を超えた参加者間の情報交換の場として利用してもらおう。
- 最前線の研究者と一緒に過ごし、“**とにかく太陽研究は楽しい！**”ということを理解してもらおう。



京都大学附属飛騨天文台

8日

国立天文台太陽電波観測所

9日

国立天文台本部

6日

名古屋大学太陽地球環境研究所

スケジュール

■ 8月6日(火) 名古屋大学

- 11:00 最前線ツアーのねらいとガイダンス
- 11:20 講義 太陽物理学入門 (草野)
- 12:00 昼食+参加者自己紹介
- 13:15 講義 太陽風の物理 鈴木
- 14:00 講義 宇宙天気と宇宙気候 草野(14:45 休憩)
- 15:00 講義+見学 STE研の紹介 草野
- 15:45~16:30 質問コーナー、懇談会、グループ写真
- 17:00 名大出発、SAで夕食(22:00ごろ 飛驒到着)

■ 8月7日(水) 飛驒天文台

- 午前 講義
「太陽を調べる光の目」 一本(京大)
「地上太陽観測と宇宙天気」 上野(京大)
- 午後 見学、観測実習
(天候次第で、講義と時間は入れ替え)
- 宿泊 飛驒天文台

■ 8月8日(木) 野辺山観測所

8:30 飛驒天文台発、野辺山観測所へ移動

13:00 野辺山着、昼食

午後 講義、見学

「電波で見る太陽」 下条(国立天文台)

観測所見学 柴崎(国立天文台)

「太陽フレアにおける粒子加速」 増田(名大)

18:00 夕食

宿泊 野辺山観測所

■ 8月9日(金) 国立天文台

8:30 野辺山観測所発、国立天文台三鷹キャンパスへ移動

11:30 三鷹着、イントロ&昼食

午後 講義、見学

「太陽観測衛星「ひので」」 清水(JAXA)

「日震学入門」 関井(国立天文台)

「コンピュータの中の太陽」横山(東大)

「次期太陽観測衛星SOLAR-C」 原(国立天文台)

懇談会&アンケート

注意事項

- 各観測所滞在中は担当教員の指示にそれぞれ従ってください。
- 具合が悪くなった場合は、各観測所の職員または添乗者へすぐに申し出てください。
- 全行程、京大大学院生の佐野さんがバスに添乗します。
- 費用(6,400円の予定)は飛騨天文台でお支払いください。
- 本日配布した名札はツアー終了まで利用します。なくさずに持ち歩いてください。